

## 平成 29 年度の取組

### 良いもの作る！ 営農指導事業

- ◆高品質生産や鳥獣害対策に資するため営農助成を実施。(2,670 万円)
- ◆新規就農者等の担い手を対象に農業塾を開催。(35 名)
- ◆果樹経営支援対策等の補助金を活用し、優良品種への改植や単軌道設備等の生産基盤の整備に取り組む。(570 園地・約 92ha・補助額 308,938 千円)

### 産地を守る！ 営農指導事業

- ◆営農支援員を設置し、農地の流動化対策に取り組む。(約 5ha)
- ◆新規親元就農者への支援実施。(13 名。903 万円)

### 高く売る！ 販売事業

- ◆A Q 選果場の少量品目の一元集出荷販売を実施。  
(荷造りコストの低減と安定計画出荷により所得向上)
- ◆市場の集約(重点 1 4 社)出荷と、  
厳選出荷等による高単価販売。
- ◆有田みかんの輸出事業に取り組み販路開拓。



### コストを下げる！ 購買事業

- ◆県内統一で水稻一発肥料を作製、  
コスト低減を図る。(13%減)
- ◆配合肥料 54 品目の値引き対策の実施(1~3 月、15 円、73,348 袋)
- ◆大型農薬、ジェネリック薬剤の推奨
- ◆要領奨励・市況対策の実施。(2 億円を対策)

### 資金で応援！ 金融事業

- ◆青年・担い手農業者の就農支援「新規就農者応援資金」の取扱い開始。
- ◆農業経営(運転)資金に対応する「農家応援ローン」の取扱い開始。
- ◆「農業振興資金」等への利子助成と低金利キャンペーンを実施。
- ◆『日本一「有田みかん」応援定期貯金』の新規取組により、地域が一体となり「有田みかん」を応援するムードを高め、「有田みかん」に対する理解を深める活動、消費拡大に繋がる活動を実施。
- ◆地元農産物の応援を目的とする、農産物直売所  
クーポン券付き定期貯金「たわわ」を実施。



### 地域のために！

- ◆地域見守りも兼ね、買い物困難者への対応として、  
移動購買車での巡回を開始。